



◆10月8日(土)『生徒が主人公』の体育大会でした！

◆9月28日(水)に赤団と青団に分かれ結団式を行い、実質8日間で本番を迎えました。当日は天候にも恵まれコロナ禍で半日でしたが無事に13のすべての競技を行うことができました。



赤団団長の 後藤 大雄さん、弓野 希望さん、
青団団長の 田中 奏多さん、西田 優明さん が
各団に自分の言葉で声かけし、まとめてくれました。
体育委員長の 上野 紫稀さん、出口 真帆さん、
生徒会長の 森 龍義さんが、全校生徒の士気を高め、
日に日に「自分たちの体育大会」にしてくれました。



私は、結団式の日、「『生徒が主人公の体育大会』にしてください」と皆さんに話しました。

物語には、主人公がいますね。主人公とはどんな人のことでしょうか。
出番が多い人？一番目立っている人、でしょうか？ そうではありません。
主人公とは、その物語の中で、深く心を動かし、迷い、考え、行動し、変化、
成長をした人のことをいうのです。



一つのことを一生懸命にするのは楽しいと感じたり、チームのために声がかかるまでかけ声をかけたり、
時にはみんなを盛り上げるために、わざと調子に乗ったり、あんな先輩になりたいなど憧れの気持ちを持ったり、
楽しいときにはみんなで笑ったり、あー仲間がいてよかったなと思ったり、
自分にはこんな良い所があるんだなと実感したり、解散式でなんだか涙が流れたり、
体育大会のおかげで、また明日から頑張れるなど勇気がわいてきたり…

「心が動いた」瞬間に、あなたは主人公になっていると思うのです。



当日は青団が優勝しましたが、皆が頑張り、一生懸命、競技をした。

価値のある時間を皆で過ごすことができました。
そんな皆さん全員を私は讀みたいです。ありがとう。



3年生は、この後いよいよ、1月から始まる入試に向けて取り組んでいきますね。

でも、“あなたたちなら大丈夫”と、私は確信しました。

赤も青もない『3年団』で立ち向かいましょう！ どんとこい！です。

2年生、1年生も、体育大会で3年生が見せてくれた姿を、学校生活でまねて欲しいと思います。

それが体育大会の意義です。それが3年生へのお礼です。受験に向かう3年生へのエールです。

“3年生からもらったバトン”を確実につなぎ、「椎中団」みんなの力で学校をより良くしていきましょう。

◆保護者の方々・PTA 役員の方々、応援・受付業務ありがとうございました！

保護者の方々には、コロナ禍で応援等ご不便をおかけしましたが、朝早くから最後まで応援ありがとうございました。また、PTA 役員の方々には、受付業務をしていただき、本当に助かりました。おかげさまで、生徒達は力一杯がんばり、気持ちのよい体育大会をご披露することができました。このように、学校行事を通して生徒一人一人が、学校の一員として動き、学校を盛り上げてくれるよう職員一同、生徒と関わり、応援していきます！

今後とも、学校行事等、何卒ご協力お願いいたします。ありがとうございました。

第75回 椎田中学校 体育大会 思い出アルバム



赤団の解散式



青団の解散式



1年学年競技



2年学年競技



3年学年競技

皆で共有した“楽しかった時間”を心にとめ、明日からまた頑張りましょう！



3年ダンス



3年ダンス

2022.10.8



色対抗綱引き



団旗リレー



旋風リレー



人生楽ありや苦もあるさ



当たりを探せ